

定時制通信制バスケットボール部 総合体育大会 大会規則

1. 本大会は2月に行われる定時制通信制選抜バスケットボール交流大会の東京都代表の1次セレクションを兼ねる。
2. 引率教諭は、生徒の全ての行動に責任を負う。
3. **第1試合開始50分以上前には入場できない。**
4. やむを得ず棄権しなければならない場合、**試合日の7日前までに事務局へ連絡**をすること。ただし、**対戦相手には連絡を取らない。**
5. 自動車やオートバイで会場へ来ることは禁止である。(保護者やOB・OGも同様)
6. 施設(教室・更衣室等)使用後は、清掃をする。
7. 会場校の掲示・展示物には絶対に触れない。
8. 体育館は土足厳禁です。スリッパ・上履き等は各チームで用意し、体育館外での練習は必ず外用の運動靴に履き替えること。
9. 盗難に留意し、貴重品は各チームが責任を持って管理し、ゲーム中は所持品をベンチに置くこととする。
10. 会場、会場周辺での喫煙行為は禁止とする。(成人者を含む)
11. 引率教諭は、チーム到着時にチーム名をコート主任に連絡し、指示を受けること。
12. 引率教諭がいない場合、試合は行えない。
13. その他会場校のコート主任の指示に従うこと。

競技上の注意

1. 2015バスケットボール競技規則による。
2. ベンチには、引率顧問、コーチ、Aコーチ、マネージャーが各1名、プレイヤー18名の計22名のみ入ることができる。
3. 組合せ番号の小さいチームは、テーブル・オフィシャル(以降T.O)席に向かって右側で白のユニフォーム、組み合わせ番号の大きいチームはT.O席に向かって左側で濃色のユニフォームとする。
4. 第1試合のT.O及び得点・モップ係は**原則**会場校が行う。第2試合以降は、前のゲームの勝ちチームがT.O(4名)、負けチームが得点とモップ係(4~6名)を担当する。(第3週以降はトーナメント表を参照)
5. 予め各校でT.Oの練習を行うなどし、ミスのないようにすること。また、引率顧問は、T.Oの後ろに張り付き、指導を行うこと。
6. 大会に出場するプレイヤーは、装飾品(ネックレス・指輪・ピアスなど)を身に着けることは一切禁止する。また、**入れ墨についてはテーピングなどで隠すこと**。このルールに従わないプレイヤーのいるチームの試合は没収試合とする。
7. 前の試合のハーフタイム終了までにメンバー表(HPよりダウンロード)を提出すること。**試合開始予定時刻から15分が過ぎても、プレーをする準備の整ったメンバーが5人揃わなかった場合、没収試合とする。**
8. 大会期間中に相手選手や審判に対する暴言、暴力行為、それを誘発する言動を取ったチームに対しては大会参加禁止を申し渡すことがある。